

【副理事長所信】

檜原 大和

想いは伝えてこそ意味がある。

「JC ってなんの団体なの?」「実際に何をやっているのかよくわからない」「忙しくて大変そう…」そんな言葉を、私たちは何度聞いてきたでしょうか。

私たち青年会議所は「明るい豊かな社会の実現」を目指し、まちのため、人のため、そして自分の成長のために日々真剣に取り組んでいます。夜遅くまで会議をし、悩み、時にはぶつかり合って、それでも前に進もうと努力しています。でも、その姿は発信しなければ伝わりません。発信し、共感を得ることで新しい仲間を迎え入れることができると思います。また、発信することで、自分の想いが思いがけず誰かの心に届くこともあるのです。

JC 活動の魅力は、自分の可能性を広げる「挑戦の場」であり、かけがえのない「仲間との出会い」があること、その魅力を言葉にして、行動にして、外に伝えていくことできっと仲間は増えていきます。しかしその発信は誰か一部の役職者だけの仕事ではありません。メンバー一人ひとりが拡大の主演となることです。

自分が体験して感じたことを自分の言葉で誰かに話してみる。その一歩が次の会員拡大につながります。

そして同時に発信することは外だけではなく、組織内へもしっかり発信していきます。「何のために拡大をやるのか」「JC がどんな価値を持っているのか」それを仲間同士でも共有し、巻き込み、理念を共感することで組織力を向上し、熱量を広げていきます。

想いを発信することで誰かの心を動かせる。